

業務仕様書

1 業務名

星置スケート場リンクサイド床修繕業務

2 業務目的

星置スケート場のリンクサイドの利用者導線となる箇所及び製氷車通行部の床下地が経年劣化により錆による破損やたわみによる段差が生じている箇所がある。このまま放置しておくで転倒・転落事故の恐れがあり、安全性を欠く恐れがあることから修繕を行う。

3 履行場所

星置スケート場(札幌市手稲区星置2条1丁目12-1)

4 履行期間

契約締結日から令和8年3月31日(火)まで

5 作業期間

現地作業は以下の期間に完了すること

令和8年3月16日(月)～令和8年3月31日(火)

施工数量調査は下記の期間に行うこと

令和8年2月2日(月)

6 業務内容

(1)施工数量調査(既設床仕上げ脱着共)・・・46㎡

(2)養生(溶接対策スパッタシート含む)、整理清掃後片付け・・・46㎡

(3)リンクサイド床修繕

- ・床ゴムシート・床鋼板脱着(既設再利用)・・・46㎡
- ・一般部床鋼材(L-50*50*6 錆止め 3列18m)・・・54m
- ・同上受け鋼材(L-50*50*6 錆止め L=100)・・・30箇所
- ・既設スパーサー撤去(鋼製 錆等堆積物清掃共)・・・18m
- ・溶接施工費(器具損料共 既設溶接破断部再溶接共)・・・36㎡
- ・スパーサーゴム敷(t=6 W=100程度 材工共)・・・18m
- ・FB(9*50 錆止め仕上げ 製氷車通行部)・・・4.8m
- ・FB(3*50 錆止め仕上げ 製氷車通行部)・・・4.8m
- ・FB(6*50 錆止め仕上げ パッキン材 製氷車通行部)・・・30箇所
- ・既設PL撤去(6*500*1800)・・・2枚
- ・PL(6*500*1800 錆止め仕上げ 製氷車タイヤ部)・・・2枚
- ・施工費(製氷車通行部)・・・10㎡
- ・資材運搬費・・・1式

(4)空气中化学物質濃度測定(作業後)・・・4箇所

(5)産業廃棄物処分・・・1式

7 産業廃棄物処理

- (1) 関係法令に基づき産業廃棄物として適正に処理を行うこととし、処理先は原則として札幌市内の処理施設とすること。
- (2) 産業廃棄物の処理を行ったものは、マニフェスト伝票の写しを提出することとし、原本は法律に基づき排出事業者が5年間保存すること。また、広域認定処理を行ったものについては、管理票の写しを提出すること。

8 提出書類

以下のとおり提出すること。

提出時期	書類名	備考
作業前	工程表	PDF形式で電子データも提出すること

完了時	写真帳 マニフェスト伝票E票の写し 完了届	PDF形式で電子データも提出すること
-----	-----------------------------	--------------------

※提出部数は1部

※担当職員及び施設管理者等と協議した際には、協議簿を作成し担当職員に提出すること

※写真撮影に際しては、作業内容、工程が具体的に掌握できるように撮影すること

9 その他

- (1) 本作業に必要な仮設及び官公庁等への手続き等の費用は受託者にて負担すること。
- (2) 業務の実施にあたっては、労働安全衛生法のほか関係法令を遵守すること。
- (3) 建物内部で使用する材料は、「札幌市公共建築物シックハウス対策指針」に適合するものを用いることとし、安全データシート等を事前に提出すること。
- (4) 石綿含有建材の除却及び処理にあたっては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築解体工事共通仕様書(令和4年版[令和4年5月改定])」に基づき作業を行うこと。
- (5) 契約後は関係者にて打合せ及び現場確認を実施し、業務計画書及び工程表を提出すること。また、業務の計画・実施にあたっては、開催イベントや施設利用者への影響を最小限に抑えるため、担当職員及び施設管理者と作業工程を十分打合せること。
- (6) 未使用機器等の電源切断の励行による節電、再生紙の積極利用など、環境に配慮した資源の利用に留意すること。
- (7) その他、業務の実施に関して疑義が生じた場合は、担当職員と打合せの上遺漏のないよう遂行すること。